

“日本郵政グループスポーツ応援アンバサダー”をつとめる「ももいろクローバーZ」の高城れにさんが
日本スポーツ協会（JSPO）を表敬訪問
～「JSPO 公認スポーツコーチングリーダー」資格の取得を決意～

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 根岸 一行）は、「[日本郵政グループのスポーツへの取り組みに関する基本的考え方](#)」に掲げる「スポーツのチカラでニッポンをゲンキに！ powered by Team JP」に基づき、スポーツ文化の振興を推進しており、「女子陸上部」の持続的な強化に加え、スポーツに関連する多様な施策を通じてグループ社員の健康増進をはかり、社員の前向きな行動を通じて地域社会の活性化につなげるよう取り組んでいます。

この度、“日本郵政グループスポーツ応援アンバサダー”をつとめる「ももいろクローバーZ」の高城れにさんが、公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）と日本郵政が共同でプログラムを開発した「[JSPO 公認スポーツコーチングリーダー](#)」の資格取得を決意し、東京都新宿区にある JSPO のオフィスを表敬訪問しました。



「ももいろクローバーZ」は2024年1月、JSPOのオフィシャルパートナーである日本郵政のスポーツ応援アンバサダーに就任し、『[MEKIMEKI 体操～カラダうごかせ！ニッポン！～](#)』を通して、毎日の運動をもっとライトに楽しくしよう！というメッセージを日本中に届けています。

「この活動をキッカケに、『MEKIMEKI 体操～カラダうごかせ！ニッポン！～』をもっとたくさんの人に広げていきたいなと思いましたし、安全・安心を心がけて指導できるようにもなりたいなと思ひまして、JSPO 公認スポーツコーチングリーダー養成講習会を受講することを決めました」と高城さん。

【表敬訪問の様子】

JSPO の会議室に到着した高城さんは席に着くと、まず隣に飾ってあった JSPO のフェアプレーキャラクターの“正々くん”と“堂々ちゃん”に反応し、「かわいい～！」とニコリ。緊張がほぐれたところで早速、JSPO 指導者育成課の関谷卓也課長と小竹純太主事から、スポーツコーチングリーダーの概要説明を受けました。その内容は、これがどのような資格で、この資格を取るとどのようなことができるようになるのか？など。真剣な表情で、時にはにこやかに雑談を交えながらお話は進んでいきます。



これまでスポーツにあまり縁のなかった高城さんですが、2024 年 3 月に、日本郵政が協賛する『[鈴木亜由子杯 穂の国・豊橋ハーフマラソン](#)』に初挑戦。そこからスポーツに興味を持ち、本格的に走り始めたそうです。現在までにハーフマラソン大会に 3 度出場し、さらに今年 10 月に開催された横浜マラソン湾岸ハイウェイランオープンでは、21.8km の距離を 1 時間 54 分 30 秒(ネットタイム)で完走しました。ちなみに、JSPO の関谷さんは東京マラソンでペースメーカーを務めたご経験があるそうで、高城さんも「ぜひ一緒に走りたい!」と話が盛り上がります。

関谷さんと小竹さんは、「高城さんがスポーツコーチングリーダーの講習を受講し、資格を取得した後は、ご自身の実体験と組み合わせることで、より伝わりやすい指導へとつながっていくのではないのでしょうか」と高城さんにアドバイスを送り、さらに「私たちは、プレイヤーの支援に加え、プレイヤーと共に成長することができる指導者を養成していきたい」と印象的な言葉をくださいました。



高城さんは、「“教える”立場に立って、みなさんとコミュニケーションを取りながら自ら楽しんで活動をしていきたいという想いがあります。同時に、私自身もっといろんなスポーツに挑戦したいので、来年を『スポーツの年』と呼べるような充実した一年にしていきたいと思います。また、たくさんの方にスポーツを始めてもらいたいですし、私もたくさんの方にスポーツの魅力を伝えていきたいので、JSPO 公認スポーツコーチングリーダーの資格取得、がんばります!」と意気込みを語りました。



フットワークも軽く、コミュ力抜群の高城さん、きっと素晴らしい指導者となるでしょうね。高城さんの今後のスポーツ界での活躍がとても楽しみです。



左から、関谷卓也さん、高城れにさん、小竹純太さん

今回の高城さんの資格取得挑戦をきっかけに「JSPO 公認スポーツコーチングリーダー」がより広く認知され、スポーツやその指導の楽しさ・魅力が一層多くの方へ伝わることが期待されます。

以上